第８次鳥取市総合計画「実施計画」

事業名	家族介護者交流事業	事業区分	2	事業番号	230

会計区分	介護保険特別会計	実施主体	市		
根拠法令等					
ソフト・ハードの区分	ハード [ ] ソフト [●]	実施（補助）期間	自 [継続] ～ 至 [ ]		

担当部	福祉保健部	担当課	高齢社会課		
担当係	高齢者福祉係	内線	4231	課No.	35010
関係課					

総合計画				基本計画の政策目標（平成１６年度→２２年度）
基本計画	章名	第２章　自然と社会が調和した環境づくりと安心でいきいきとした暮らしづくり		○「健康だと感じている人」の割合　平成１７年度 72.7% → 平成２２年度 80%以上
	節名	第２節　安心でいきいきとした暮らしづくり		○子育てを楽しいと感じる人の割合　父親68.9% → 73%以上　母親66.8% → 70%以上
	細節名	第２　生涯を通した健康づくりの推進		○「朝食を毎日取る人」の割合（生活習慣の改善）　76.3% → 80%以上
	施策名	③基本的な生活習慣の確立の支援	該当ページ 105ページ	○「運動習慣がある人」の割合（生活習慣の改善）　18.2% → 25%以上
夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン				
事業区分	新規 [ ] 継続 [●]	まち計 [ ]	施策No. 22-02-03	

【事務事業・第８次総合計画進捗管理】

事業の目的	平成１７年度 事業内容	平成１８年度 事業内容	平成１９年度 事業内容	平成２０年度 事業内容	平成２１年度 事業内容	平成２２年度 事業内容	備考
家族介護者の交流の場を設け、一時的に介護から解放できる場を提供する。また　同じ悩みを共有することや情報交換、介護技術の学習会等を通して、介護者自身の肉体的・精神的負担を軽減し、介護者など家族の健康保持を守る（痴呆家族含む。）。	・家族介護者交流事業	・家族介護者交流事業	・家族介護者交流事業	・家族介護者交流事業	・家族介護者交流事業	・家族介護者交流事業	【事業区分欄】 １：終了事業 ２：継続事業 ３：見直し事業 ４：先送り事業 ５：凍結事業 ６：新規事業
事業の概要 ・家族介護者交流事業 介護研修 家族介護者等の情報交換							
事業の対象者（交付先） すべての市民							

事業費（千円）		H16決算	H17予算	H17決算額	H18予算	H18決算額	H19予算	H19決算額	H20予算	H20決算見込み	H21予算要求予定額	H21決算見込み	H22予算要求予定額	H22決算見込み	H20～H22合計
		284	879	879	41	39	80	80	80		80		80		240
財源内訳（ｲﾝﾌﾟｯﾄ）	一般財源	284	582	582	10	10	17	17	17		17		17		51
	国庫支出金				16	15	32	32	32		32		32		96
	県支出金		297	297	8	7	16	16	16		16		16		48
	起債（　）														
	その他（　）				7	7	15	15	15		15		15		45

目標値							
活動の指標（ｱｳﾄﾌﾟｯﾄ）	交流会参加者延べ人数（平成17・18年度） "家族介護者の集い"参加者延べ人数（平成19年度以降）	交流会参加者　280人	交流会参加者　300人	"家族介護者の集い"参加者 200人	"家族介護者の集い"参加者 220人	"家族介護者の集い"参加者 240人	"家族介護者の集い"参加者 260人	
効果（ｱｳﾄｶﾑ）	自宅介護の負担軽減 交流会参加人数の増加（平成17･18年度） 講演会参加者に対するアンケートで、交流会への参加により精神的負担が軽減されたと答えた人の割合（平成19年度以降）	224人	240人	0.85	0.8	0.83	0.85	
特記事項	介護保険特別会計へ		一般　77　国　151 県　75　その他　70 計　373	一般 100 県　297 計　397	一般 100 県　297 計　397	一般 100 県　297 計　397	一般 100 県　297 計　397	一般277 国151 県669 その他70 計1,167

【施策を構成する細々目】

No.	細々目名	細々目間の優先順位	次年度の方向性	No.	細々目名	細々目間の優先順位	次年度の方向性	No.	細々目名	細々目間の優先順位	次年度の方向性
15-09-03-02-003-04	家族介護者活動支援事業費【介護保険費特別会計へ】	1	維持継続	-----				-----			
-----				-----				-----			
-----				-----				-----			
-----				-----				-----			
-----				-----				-----			
-----				-----				-----			
-----				-----				-----			
-----				-----				-----			

-----				-----				-----			
-----				-----				-----			
-----				-----				-----			

【実績】

実績値								
活動の指標（アウトプット）実績	交流会参加者　391人	交流会参加者　267人	″家族介護者の集い ″参加者347人				
効果（アウトカム）実績	交流会参加人数の増加 153人	交流会参加人数の増加 － 124人	交流会参加人数の増加 80 人				

【市民満足度】

市民満足度							
調査の有無	☑ 有　☐ 無	☑ 有　☐ 無	☑ 有　☐ 無	☑ 有　☐ 無	☐ 有　☐ 無	☐ 有　☐ 無	
満足度の目標	実施した講演会に対する市民の満足度（とても満足・満足）70%以上	実施した講演会に対する市民の満足度（とても満足・満足）70%以上	実施した映画上映会・講演会に対する市民満足度（とても満足・満足）70%以上	実施した映画上映会・講演会に対する市民満足度（とても満足・満足）70%以上			
調査結果	96%	86.0%	95.5%（映画91%講演100%）				

【行政コスト計算書】

行政コストの概要（千円）					H17予算		H18予算		H19予算		H20予算		H21予算		H22予算		
投入経費	事業費	財源		国庫支出金			16	15	32	32	32		32		32		
				県支出金	297	297	8	7	16	16	16		16		16		
				起債													
				使用料・手数料　①													
				その他			7	7	15	15	15		15		15		
				一般財源　②	582	582	10	10	17	17	17		17		17		
		事業費計　③			879	879	41	39	80	80	80		80		80		
	人件費	内訳		正職員	12　日	337	14　日	393	14　日	393	14　日	393	14　日	393	14　日	393	
				臨時職員	日		日		日		日		日		日		
				嘱託職員	日		日		日		日		日		日		
		人件費計　④			337	337	393	393	393	393	393	393	393	393	393	393	
		人件費の財源		使用料・手数料　⑤													
				その他													
				一般財源　⑥	337	337	393	393	393	393	393	393	393	393	393	393	
	投入経費計（③＋④）　⑦				1,216	1,216	434	432	473	473	473		473		473		
	＜参考＞単位あたりコスト	コスト単位 ⑧															
		単位あたりコスト(⑦／⑧)			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	受益者負担率（（①＋⑤／⑦）				0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	一般財源率（（②＋⑥）／⑦）				75.6%	75.6%	92.9%	93.3%	86.7%	86.7%	86.7%	0.0%	86.7%	0.0%	86.7%	0.0%	
	投入経費増減率（対前年増減比）				--	--	-64.3%	-64.5%	9.0%	9.5%	0.0%	--	0.0%	--	0.0%	--	

【改革プラン】

当該年度の改革プラン （施策の有効性を高めるための改善案等） ※原則、毎年1つ以上立案すること		実施計画中「高齢者家族介護支援事業」との一部統合	任意団体の自主的な運営に移行するため、本市は負担金を支出し、側面から支援。				

【改革プラン作成のための基礎評価】

市関与の妥当性	
	☑ 全事業について、引き続き、市が行うべきである。 →以下にチェック
	☐ 法令等により行政に実施が義務づけられている。
	☐ 法的義務はないが、国・県からの財源が確保できる。
	☐ 国・県に類似事業がない。
	☐ 市民の最低限の生活を確保するために必要である。
	☐ 不特定多数の市民が利用する。
	☐ 市民にとって必需であるが、民間に提供主体がない。
	☐ 市民の将来のため鳥取市がﾘｰﾀﾞｰｼｯﾌﾟをとるべき事業である。
	☑ 市民や各種団体から要望がある。
	☐ 一部事業について事業主体の見直しの必要性有り。 →下段にチェック
	☐ 全事業について事業主体の見直しの必要性有り。 →下段にチェック
	☐ 国へ見直し　☐ 県へ見直し　☐ 民間等へ見直し

外部委託等の可能性	
※外部委託等とは、 ・指定管理者 ・市場化ﾃｽﾄ ・ＰＦＩ ・その他（通常の業務委託や人材派遣等） の制度の活用	＜1. 現状＞
	☐ ①外部委託等を導入済（事業の全部）
	☐ ②外部委託等を導入済（事業の一部） →2. にチェック
	☐ ③外部委託等を未導入 →2. にチェック
	☑ ④外部委託等を検討し、効果なしと検証済
	＜2. 未導入事業の方向性＞…鳥取市外部委託等推進方針を参照
	☐ ⑤外部委託等の可能性有り（事業の全部） →3. に記載
	☐ ⑥外部委託等の可能性有り（事業の一部） →3. に記載
	☐ ⑦外部委託等について検討中 →3. に記載
	☐ ⑧外部委託等の可能性無し
	＜3. 委託等可能性有りの事務事業等の具体名＞

		高い	少し高い	どちらともいえない	少し低い	低い
市民ニーズ		☐	☑	☐	☐	☐
	ニーズ把握の手段	☑ 有:アンケート	☐ 有:その他	☐ 無		
施策の貢献度	H19	☐	☑	☐	☐	☐
	H20	☐	☑	☐	☐	☐
	H21	☐	☑	☐	☐	☐

事後評価（H19評価）

目標達成度	活動の指標（アウトプット）		効果（アウトカム）		市民満足度		施策の貢献度	施策の進捗状況
達成度	交流会参加者 347人/200人＝173.5%	A	交流会参加人数増加数 347人/267人＝130%	A	実施した映画上映会・講演会に対する市民満足度（とても満足・満足）95.5%/86%＝111%	A	少し高い	☑ 順調　☐ 少し遅れ有り　☐ 問題有り
コメント	達成すみ。		達成すみ。		達成すみ。		実際にこの事業に参加している方々の満足度は高い。また、市が支援していることを大変感謝されている。	

■目標達成度の指標
A：100%以上
B：80%以上 100%未満
C：80%未満

事中評価（H20評価）

目標値設定の検証	活動の指標（アウトプット）	効果（アウトカム）	市民満足度	施策の貢献度
目標値	″家族介護者の集い″参加者220人	0.8	実施した映画上映会・講演会に対する市民満足度（とても満足・満足）70%以上	少し高い
目標設定の考え方				実際にこの事業に参加している方々の満足度は高い。また、市が支援していることを大変感謝されている。

事前評価（H21評価）

市関与度	委託可能度	市民ニーズ	コスト（対前年増減比）	施策の貢献度
どちらともいえない	効果なし	少し高い	0.0%	少し高い
家族介護者の集いについては、行事の参加者の募集等は市が行った方が効率的に広報周知できる。平成19年度より企画・講師交渉は自主的におこなっている。	平成19年度より、自主的な企画運営ができるよう、市は賛助会員として会費を納める方式へ移行した。	今まで、一人で悩んでいたが、同じ境遇のもの同士が集まり、お互いに不安や不満を話したり、情報交換を行える場があると、心の支えや勉強になり、精神的な負担が軽減したとの声もあり、潜在的なニーズは高いと推測する。	賛助会費を納入し、運営を助成する。	実際にこの事業に参加している方々の満足度は高い。また、市が支援していることを大変感謝されている。

ローカルマニフェストとの関連	
	☐ 高速道路を活かした地域経済の活性化と雇用の創出
	☐ 観光資源の魅力アップにより観光客の大幅増加
	☐ 安心でにぎわいのある市民生活の実現
	☐ 地域コミュニティの充実と強化
	☐ 協働のまちづくりと市民サービスの向上